

あゆち No.25

愛知県図書館報

AICHI EXPO



ANNIVERSARY

～愛・地球博 20 周年～

特集：愛知の博覧会

2025 年は愛・地球博から20周年の記念イヤーです。それにちなみ、愛知県図書館で所蔵している「愛知の博覧会」に関する資料をご紹介します。

愛・地球博 20周年！

愛・地球博とは

2005年に愛知県で開催された国際博覧会。“自然の叡智”をテーマとし、121か国4国際機関が参加しました。会期中の185日間（3月25日～9月25日）に、長久手会場・瀬戸会場合わせて、2,200万人以上が来場しました。正式名称は「2005年日本国際博覧会」。

2025年は、「愛・地球博」が開催されて20周年となります。愛知県図書館では、準備段階から開催中、終了後に至るまでの、愛・地球博に関する資料を集めて保管しています。



ガイドブック

公式ガイドブック

『愛・地球博公式ガイドブック』（2005年日本国際博覧会協会 2005.3）
各パビリオンの紹介やイベント、グッズなど、見どころを網羅したガイドブック。ハンディ版、ジュニア版も発行された。



旅行ガイドブック

多くの人々が訪れた愛・地球博。旅行ガイドブックも、各出版社から発行された。



左 『るるぶ愛知万博へ行こう!』（JTBパブリッシング 2005.4）
中 『愛知万博へ行こう!』（昭文社 2005.4）
右 『愛知万博ぴあ 愛・地球博応援BOOK』（ぴあ株式会社 中部支局 2005.4）

開催まで

『万国博覧会候補地区地域整備構想調査報告書 新しい地球創造を担う交流未来都市をめざして』（愛知県企画部企画課 1992.3）

『BIE説明資料』（愛知県国際博推進局〔2000〕）
BIE（博覧会国際事務局）に提出した愛知万博の説明資料。概要や経緯、跡地の利用計画など、準備段階の万博についての詳細を知ることができる。

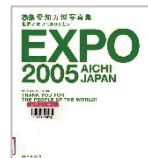
185日間の記録

公式記録集

『2005年日本国際博覧会公式記録』（2005年日本国際博覧会協会 2006.9）
開催誘致活動が開始された1988年10月から、閉幕翌年の2006年6月までの、17年余にわたる出来事と博覧会の諸事情についての記録。



『2005年日本国際博覧会愛知県記録誌』（愛知県国際博推進局 2006.3）



『ぴあ愛知万博写真集 世界に向けてありがとう!』（ぴあ株式会社中部支局 2005.10）
185日間を美しい写真で振り返る。

『愛・地球博 185days 保存版報道写真集』（中日新聞社 2005.10）
熱かった、感動の日々を中日新聞の報道写真で記録する。

『愛・地球博 日々改善の記録』（地球産業文化研究所 2007.3）
185日間の会期中、日々発生する予想外のトラブルをどのようにして解決していったのか。「カイゼン」と変化の記録。

『愛・地球博ボランティア活動の軌跡』（愛・地球博ボランティアセンター 2006.2）

愛知県図書館 愛・地球博コレクション

愛知県図書館では愛・地球博関係の資料(約2,000点)を「愛・地球博コレクション」として所蔵しています。誘致関係資料、行政資料から、報道記事、期間中に配布されたパンフレットやパビリオングッズなど、多岐にわたったコレクションです。

図書だけでなくこんなものもあります！

- 愛・地球博アクセスガイド鉄道マップ
- 愛・地球博レストランMAP
- JR 東海 超電導リニア館（パンフレット）
- 普通入場券
- モリゾー＆キッコロピンバッチ、ぬいぐるみ



ご覧になりたい場合は3階カウンターでご請求ください。

跡地にできた ジブリパーク

ジブリパークは、愛・地球博会場跡地である「愛・地球博記念公園（モリコパーク）」（長久手市）内に作られた、スタジオジブリ作品の世界を表現した公園です。

広い公園内には5つのエリアがあり、2022年11月に「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」が、2023年11月には「もののけの里」、2024年3月には「魔女の谷」がオープンし、全エリアが完成しました。どのエリアも、アニメーションの世界を自分の足で歩きながら秘密を発見できる場所になっています。



公式ガイドブック
の所載もあります

『ジブリパーク公式ガイドブック 新装版』
スタジオジブリ／編著
(ジブリパーク(発行)
徳間書店(発売) 2024.6)



ジブリパークの各エリアに関連する、愛知県図書館の所蔵資料をご紹介します

スタジオジブリの秘密が詰まった
ジブリの大博覧会！

ジブリの大倉庫

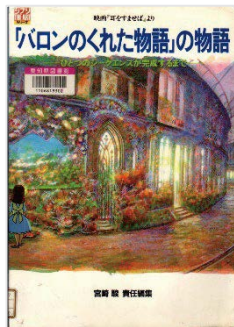


『スタジオジブリ物語
集英社新書』
鈴木 敏夫／責任編集
(集英社 2023.6)

鈴木敏夫プロデューサーの
責任編集のもと27作品の
制作過程が描かれた、スタ
ジジブリ40年の物語。

『耳をすませば』『猫の恩返し』
の世界を表現

青春の丘

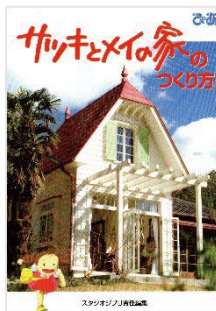


『「バロンのくれた物語」の物語
映画『耳をすませば』より』
宮崎 駿／責任編集
(スタジオジブリ(発行)
徳間書店(発売) 1995.6)

『耳をすませば』の主人公が
書いた劇中劇「バロンのくれた
物語」が完成するまでを紹介
したアートブック。

どんどこ森

『となりのトトロ』の
“サツキとメイの家”を中心とした
自然豊かなエリア



『サツキとメイの家の作り方』
スタジオジブリ／責任編集
(ぴあ 2005.3)

愛・地球博で建築された“サツキとメイの家”
の作り方を100点以上の写真、建築に携
わった人々の話、建築レポート、設計図など
で紹介。

『もののけ姫』に登場する和風
の里山的風景を再現

もののけの里

1980年に宮崎駿監督が描きためた90枚
のイメージボード『もののけ姫』を絵本形式で
まとめた、映画版とは異なるストーリーの初
期設定版。



『もののけ姫』
宮崎 駿／著
(スタジオジブリ(発行)
徳間書店(発売)
1993.12)

魔女の谷

『魔女の宅急便』
『ハウルの動く城』などを
イメージしたエリア

『角野栄子の毎日いろいろ
『魔女の宅急便』が生まれた魔法の
くらし』
角野 栄子／著
(KADOKAWA 2017.3)

『魔女の宅急便』の原作者、
角野栄子さん。「魔法は1
つ、誰でも持っている」と語る、
角野さんの素敵な暮らしを知
る1冊。

愛知で開催された博覧会

愛知県図書館では、「愛・地球博」のほかにも、過去に愛知で開催された様々な博覧会の資料を所蔵しています。

「博覧会」とは様々な産業の品々を出品・展示する催しで、日本で開かれるようになったのは明治期以降です。明治期初めの博覧会は「諸国の物品を展示・閲覧し、国民の知識を啓蒙する場」として考えられており、愛知県では1874年に**名古屋博覧会**が開催されました。太平洋戦争後の1954年には、豊橋市で地方産業文化の振興を目的とした**豊橋産業文化大博覧会**がありました。1980年代から90年代は全国でいわゆる「地方博」ブームが起こり、県内でも**世界デザイン博覧会**（1989年）があり、21世紀になると**新世紀・名古屋城博**（2005年／愛・地球博と同時期）が開催されました。

愛知県内で開催された主な博覧会等

開催年(和暦)	名称	会場	日数
1874 (明治 7)	名古屋博覧会	東本願寺名古屋別院 (現在の名古屋市中区橋に所在)	40
1910 (明治 43)	第十回関西府県連合共進会	名古屋市鶴舞公園	90
1928 (昭和 3)	御大典奉祝名古屋博覧会	名古屋市鶴舞公園	77
1937 (昭和 12)	名古屋汎太平洋平和博覧会	名古屋市南区熱田前新田 (現在の港区港明辺り)	78
1954 (昭和 29)	豊橋産業文化大博覧会	豊橋市吉田城址	52
1984 (昭和 59)	名古屋城博	名古屋城	58
1985 (昭和 60)	ワールドインポートフェア・ナゴヤ (輸入博)	名古屋市国際展示場	25
1987 (昭和 62)	葵博岡崎'87	岡崎市内 3 か所	58
1988 (昭和 63)	緑・花・祭なごや'88	名古屋市内 2 か所	55
1989 (平成 元)	世界デザイン博覧会	名古屋市内 3 か所	135
1995 (平成 7)	世界公園フェスティバル'95	名古屋市内 3 か所 豊橋市内 2 か所	15
2005 (平成 17)	新世紀・名古屋城博	名古屋城	93
2005 (平成 17)	愛・地球博	愛知郡長久手町(現在の長久手市) 瀬戸市	185
2015 (平成 27)	花と緑の夢あいち 2015	長久手市愛・地球博記念公園	58



『博覧会物品録』第1号
(博覧会主事局 1874)

名古屋博覧会の展示目録。名古屋城天守閣の金鯨、中根村（現在の名古屋市瑞穂区）で出土した銅鐸や岡崎市滝山寺の鬼面など骨董・古器物の記載がある。有松絞や岡崎味噌など地元の名産品も掲載。



『第十回関西府県連合共進会記念写真帖』
(第十回関西府県連合共進会愛知県協賛会
1910.12)

第十回関西府県連合共進会終了後、開催記念に作成された写真帖。会場の全景、各展示場、売店や余興施設の写真等で構成。各県からの出品物が産業別、県別に区分けされて陳列されていたことが分かる。

『御大典奉祝名古屋博覧会鳥瞰図』

(御大典奉祝名古屋博覧会事務局 1928.8)

昭和天皇の即位を祝う**御大典奉祝名古屋博覧会**の会場全景を描いた鳥瞰図（空の上から鳥が見下ろしたように描いた図）。宣伝のためポスターと一緒に全国に配布された。



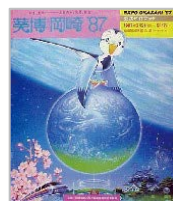
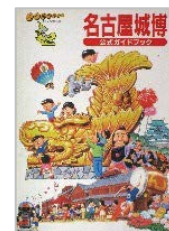
『名古屋汎太平洋平和博覧会会誌』(上中下の3巻)
(名古屋汎太平洋平和博覧会 1938)

名古屋汎太平洋平和博覧会開催後にまとめられた公式記録。博覧会の組織・会場施設・優良な出品物の審査結果から、施設の建築図や写真、観覧券や宣伝用ポスターのデザインまで全般の事項が網羅されている。

『名古屋城博 公式ガイドブック』

(名古屋城博開催委員会 1984.9)

名古屋城天守閣再建 25 周年事業として開催され、地上に降ろした金鯨を展示した**名古屋城博**。名古屋城物語、金シャチ豆知識、観光案内など内容盛りだくさんのガイドブック。



『葵博岡崎'87 公式ガイドブック』

(岡崎市制 70 周年記念事業実行委員会 1987.3)

表紙に描かれているマスコットの「ピーコ」は、岡崎市の鳥ハクセキレイをモチーフに**葵博岡崎'87**の総合プロデューサー手塚治虫氏がデザインした。

『デポちゃんクラブ奮戦記 デザイン博非公式記録』

デポちゃんクラブ／著 (名古屋流行発信 1990.8)

世界デザイン博覧会の公式マスコット「デポちゃん」を中心に、デザイン博を盛り上げるため結成された「デポちゃんクラブ」の活躍を余すところなく記載。



雑誌スポンサー募集中！



●雑誌スポンサー制度とは？

愛知県図書館で提供する雑誌の最新号のカバー等に企業名や広告を掲載できる制度です。スポンサー名は図書館 Web サイトにも掲載します。

図書館が指定するリストから雑誌をお選びいただき、年間の購読に必要な費用をご負担いただきます。

あいちBookサポーター募集中！



●あいちBookサポーターとは？

愛知県図書館を応援して下さる方から、本や物品をご寄附いただく、オーダーメイド型の寄附制度のことです。

- まずは「どんな分野の本や物品を寄附したいか」ご相談ください。
- ご意向を元に、寄附候補となる本や物品を提案します。
- 図書館から提案した候補の中からお寄附ください。末永く活用いたします。

ささやかですが金額に応じて特典をご用意しています。

ぜひBookサポーターになって図書館を応援してください！

※「あいちBookサポーター」へ寄附すると、税法上の優遇措置が受けられます。

詳しくはインターネットで

愛知県図書館 雑誌スポンサー

愛知県図書館 あいちBookサポーター

と 検索



あゆち 愛知県図書館報 第25号

2025 (令和7) 年 1月 発行
ISSN 1880-5663

編集・発行 愛知県図書館

- 〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目 9-3
- 電話…052-212-2323 (代表) /052-212-3200 (調査相談)
- FAX…052-212-3674
- Webサイト…<https://www.aichi-pref-library.jp>



Web サイト

開館時間

- 火～金……………10時～20時 ※児童図書室・視覚障害者資料室は10時～18時
- 土・日・祝日…10時～18時

休館日

- 月曜日・毎月第2木曜日
- ※祝日(振替休日・国民の休日)に当たるときは開館、次の平日に休館
- 年末年始・館内整理のための休館

